

# 読書のすすめ

## テーマ 「仕事」

新社会人の皆さんは、4月から仕事を始めて1カ月が経ち、少しずつ職場に慣れてきた頃ではないでしょうか。ご本人はもちろん、支えるご家族の方にも役立つ「ビジネスマナー」や「ストレス対処」に関する本をご紹介します。社会人生活をより円滑で充実したものとする一助として、ぜひご活用ください。

### 『新卒1年目の教科書』

内山早苗 著 (日本能率協会マネジメントセンター)

本書では、社会人として身に付けておきたいビジネスマナーを中心に紹介しています。「こんなことにもマナーがあるの?」といった新たな気づきが得られる一冊です。



### 『職場の同僚のフォローに疲れたら読む本』

佐藤恵美 著 (PHP研究所)

仕事に少し余裕が出てきて、周囲のサポートを担う機会が増えてきた方や、職場全体をよく見渡せる方におすすめの内容です。同僚との関係はもちろん、上司や部下との関わり方を見直すヒントが得られます。



### 『休むヒント』

群像編集部 編 (講談社)

本書は、作家たちが自身の休日の過ごし方や「休むこと」への考え方をつづったエッセイ集です。忙しい日々を送る現代のストレス社会で、心と体を休めるためのヒントが詰まっています。



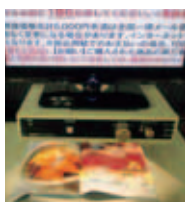
読書にまつわる〇〇〇  
「読みづらさを解消するために」  
図書館では、地図などの小さい数字や文字が載っている資料を「もっと大きな字で確認したい」という声にお応えし、読書拡大器を設置しています。読書拡大器は、視覚に障害のある方ももちろん、それ以外の方も、本や新聞、書類などが読みやすくなる機能を備えた機器です。主な機能をご紹介します。

①文字を大きく表示  
読みたい文字を画面に大きく表示できます。画面の文字がぼやけないように、自動でピントを調整します。

②色の変更  
「白い文字に黒い背景」など、文字と背景の色の組み合わせを変えることで自分が最も見やすい配色を選べます。

その他にも、書類を左右・上下にスムーズに動かせる台が付いているので、長文を読むときにも便利です。

また、図書館では障がいをお持ちの方に、郵送で本を貸し出すサービスを行っています。対象は、身体障害者手帳1〜3級、特定医療費(指定難病)受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証のいずれかをお持ちで、来館が困難な方です。詳しくは、図書館にお尋ねください。



読書拡大器



図書館 ☎55-1253

## 6月の休館日

1日、8日、15日、22日、29日の月曜日、26日(金)  
※変更があった場合は、図書館HPやX(旧Twitter)でお知らせします。

### 開館時間

▶火～金曜日  
10:00～19:00  
▶土・日曜日、祝日  
10:00～17:00

## 移動図書館 6月のスケジュール

- ▷鶴里・曾木公民館 4日(木)、18日(木)、27日(土)
- ▷濃南こども園 4日(木)、18日(木)
- ▷妻木公民館・旭ヶ丘第一町民館 11日(木)、25日(木)
- ▷駄知公民館 11日(木)、25日(木)、27日(土)
- ▷肥田・泉西公民館・教育支援センター 5日(金)、19日(金)
- ▷ウエルフェア土岐 5日(金)、19日(金)、20日(土)



HP1009204